

俳句甲子園 OBOG 会スタッフの主な活動内容

【試合中の運営にかかわる役割】

司会や行司、タイムキーパーなど、大会のスタッフ全員（写真班など以外）の役割になります。松山での全国大会だけではなく、地方大会でも各地で OBOG スタッフが携わっています。大会中どれか一つの役割に集中して行うのではなく、まんべんなく経験してもらおうようになっています。

・司会

試合の進行や各チームの得点読み上げを行います。試合の円滑な進行や会場全体の雰囲気作りが必要とされます。

・行司

試合中のルールや注意事項を告げたり、試合中に発言する選手の指名を行います。大会のルールに則った試合運営を促します。

・タイムキーパー

試合中の質疑応答時間を計測し、会場に試合の経過時間・終了を告げます。正確・公平な試合時間を司る大切な仕事です。

・評価シート回収

審査員が得点を記入した評価シートを回収し、審査員に次の対戦の評価シートを渡します。回収した評価シートの記入漏・ミスがないかを確認します。

・選手入場の誘導・句めぐり

学校名が書かれたプラカードを持って、出場チームの整列・入場の誘導を行います。また試合中は、舞台上で短冊をめくります。



【試合以外や大会全体での役割】

試合中の運営には直接関わりませんが、写真撮影や公式作品集の編集など、俳句甲子園内の企画に携わる役割になります。

特に得意分野がある人など挙手制で希望者を募集しています。

大会期間中だけではなく大会の前後においても活動します。

・大会の写真撮影（写真班）

大会全体の様子や試合中の選手の姿を写真撮影します。

撮影した写真は、フェアウェルパーティーのスライドや、公式作品集の写真に使用されます。

・俳句甲子園大会公式作品集の編集（作品集編集部）

毎年全国大会後に発行される『俳句甲子園大会公式作品集』の編集作業を行います。

また、公式作品集内の企画について執筆も一部行います。

・フェアウェルパーティーの企画・運営（フェアウェル班）

全国大会最終日に開催されるフェアウェルパーティーはOBOG 会が企画や運営を行っています。

パーティーの最初に流れるスライドの作成や、途中の出し物の企画も行っています。



【OBOG 会から一言】

・俳句甲子園の選手として活躍していたころの経験を生かして、大会の運営に携わることができます。また、試合中は、司会や行司、タイムキーパーなど、選手に一番近い場所に参加することもあり、選手と同じ臨場感で参加することができます。

・初めてのスタッフ参加の人も、先輩 OBOG から丁寧に優しく各活動について説明がありますので、安心して参加できます。

興味を持ったみなさん、OBOG 会入会登録をよろしくお願ひします！